

| | |
|---|---|
| 組織・グループ名 | ユッカの会 |
| 活動区分 ※いずれか1つに○をつける。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 一般助成 <ul style="list-style-type: none"> ①当事者支え合い・当事者支援の促進 ②地域福祉ニーズ(課題)への対応 ③福祉の学び(参加型福祉教育)の推進 ④福祉コミュニティの構築 ● 協働事業助成 <ul style="list-style-type: none"> [1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動 2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動] |
| 助成事業名 | 外国につながる子どもと家族の学習支援 および交流活動 |
| <p>助成事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入すること。</p> <p>ユッカの会 学習者 246 人 (子ども 82 人)、ボランティア 177 人が活動しています。(2020 年 12 月現在) HP http://yukkanokai2014.web.fc2.com</p> <p>外国につながる子どもの日本語・教科学習、成人の日本語学習支援が活動の柱になっています。学習者とボランティアが1対1で、横浜市内の4会場のフリースペースを利用し、お互いが都合のいい曜日と時間帯に週1回会って学習しています。ほかに夏・冬・春の集中教室、週末こどもの勉強会もあります。学習者が生活の中でわからないこと、困ったことのお手伝いをすることもあります。また交流活動も盛んに行なっています。</p> <p>2020 年はコロナ禍の影響を受け、対面活動を休止した期間もありましたが、有料の会場を借りて場を確保しながら、また、制限のある中でオンラインを取り入れ、学習活動を継続しました。交流活動も多くが開催できませんでしたが、安全講習会と理科実験教室を実施することができましたので報告します。</p> <p><安全講習会「日本の小学校ってどんなところ？」> 2021 年 3 月 7 日 会場：フォーラム 対面・オンライン並行開催 外国籍保護者 3 人、ボランティア 3 人、運営委員 4 人が参加。横浜の小学校の生活を紹介した DVD「見てみよう！横浜の学校」を中国語とベトナム語でそれぞれに視聴したのち、資料をもとに学校生活で気をつける点や通訳派遣制度などを説明。会場に実際の学用品を用意して見てもらいました。参加した保護者からは、「準備のイメージがもてた」、「具体的なところを聞いてよかった」などの感想がありました。それぞれの状況に応じて参加方法を選べる開催形式は今後も活かそうです。</p> <p><理科実験教室「なぜ、どうして？指にとまる不思議なとんぼを作ろう> 2021 年 3 月 28 日 会場：フォーラム 昨年来延期していた実験ですが感染防止対策を徹底して開催しました。子ども・保護者 17 人、ボランティア 10 人が参加。実験のテーマは「重心」。重心は現在の小・中学校では学ばないとのことで、小学生でも身近に感じられるように「おきあがりこぼし」や「やじろべえ」を作って遊んだり、紙で作ったトンボが指先にとまる不思議さを体験してもらいました。2 段のやじろべえを作って楽しむ子もいて、子どもたちの驚きと笑顔が印象的でした。「子どもの視野を広げる活動で参加できてよかった」という保護者の感想もあり、年度の最後を充実した時間でしめくることができました。</p> | |

